

項目	意見要望
建物について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷暖房完備</li> <li>・玄関は広くゆったりと、靴の履き替えが不要な施設</li> <li>・個別に学習できるスペース</li> <li>・幼児や小学生が本に親しめるスペース（母の膝に乗りながら、ゆったりとお話を読み聞かせてもらえるスペース、小学生が面白そうな本を見つけてパラパラとめくって見るようなスペースをイメージ）</li> <li>・ホテルのロビーのような場所を作り、気軽に雑誌や新聞など好きなものを読むスペース</li> <li>・民間と連携して、例えば夏季に屋外の芝生スペースで、スイーツやコーヒーなどでゆったりとした時間を過ごせる施設</li> <li>・屋外の芝生スペースを利用した読書スペース</li> <li>・独立した建物にするべき</li> <li>・図書館を理解し専門性に精通した設計者を採用すべき</li> <li>・子どもと大人のフロアを1階・2階で分けた、ゆとりある空間</li> <li>・フロアのあちこちにイスやベンチ、ソファなどを設置してゆったり過ごせる空間</li> <li>・喫茶コーナー、中庭やテラス席で本を楽しみながらお茶などができる</li> <li>・若木を植樹して樹木に囲まれた森の図書館を育てて欲しい</li> <li>・思い出の施設が少しでも建物として保存されたらうれしい</li> <li>・古くなったものを壊し新しい施設を建てるのもよいが、まちの歴史や思い出をとどめる建物を保存し活用していくのも文化的には必要な視点だと考える</li> <li>・室内で子どもが遊べる施設</li> <li>・カフェのようなちょっとした飲食コーナーを併設</li> <li>・絵本コーナーと読み聞かせスペースは隣接して設置</li> <li>・室蘭市図書館の「おはなしのへや」は、読み聞かせもでき靴を脱いで地べたに座って絵本が読めるので、このようなコーナーをぜひ作ってほしい</li> <li>・建物は平屋建てで天井高を低めに抑え、吹抜けなどは作らないようにすれば、暖房効率が良くなり光熱費も抑えられて、環境にも優しい建物になる</li> <li>・返却ポストは屋根のある場所に設置</li> <li>・自習スペースや、各所に座って本を開ける場所</li> <li>・学習スペースの充実（席数、Wi-Fi やコンセントなど PC の利用環境）</li> <li>・学習の合間に軽い飲食もできる図書スペースと分かれた休憩スペース</li> <li>・子ども達が自由に勉強できる空間（自習室）</li> <li>・コミュニティスペースの設置</li> <li>・障がいがある方でも動きやすい動線</li> <li>・いつまでも座っていたいと思う椅子の配置</li> <li>・返却場所の市内各所設置（子ども、高齢者、子育て世代がすぐ行けるような）</li> <li>・子育て世代が気兼ねせずに利用できる図書館</li> <li>・意見を十分に尽くし、50年先まで見通した市民が誇れる図書館の建設を期待しており、スピード感を持って進めてほしい</li> <li>・子ども達が集まる図書館を目指してほしい</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもと関わる施設と隣り合わせの図書館（保育園、室内遊具など）</li> <li>・身がいがりトイレやベビースペースが広く整っている</li> <li>・パソコンの利用可・不可を分けた場所</li> <li>・天井が高く開放感のある場所</li> <li>・駐車場が広く止めやすい</li> <li>・少しくらい騒がしくしても良い空間</li> <li>・日本一美しい図書館を目指して建てて欲しい</li> <li>・「対面朗読室」の設置を要望します</li> <li>・窓から樹木が見渡せる図書館</li> <li>・太陽光などを利用したエコシステム</li> <li>・ふらっと寄ってみたいくなるような、家族で1日過ごせるような場所</li> <li>・テレワークや宿題を集中して行えるよう、WiFiがある個室を数室設置</li> <li>・靴の脱履が高齢になるにつれ大変なので土足にしてほしい</li> <li>・室蘭のきらんと同じような感じがいい</li> <li>・まちの中心になるよう今の場所あたりで、観光にもつながればいい</li> <li>・新しくするか、歴史の杜ミュージアムの建物を使ったらいい</li> <li>・一角にカフェなどもあれば子どもから大人まで楽しめる</li> <li>・本を読むスペース、勉強するスペースをもっと増やしてほしい</li> </ul>
<p>運営（イベント等）について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月毎に推し本コーナーを作る</li> <li>・図書館へ足を運べない人に本の宅配サービス</li> <li>・司書の方が読んで面白かった本の紹介</li> <li>・文学書の読み聞かせ（AIでも良い）サービスやイベントがあると嬉しい</li> <li>・子ども同士や親同士の交流が出来るスペース</li> <li>・「来館者数」を指標にしないでほしい</li> <li>・「閲覧回数の少ない本は処分する」のはやめてほしい</li> <li>・読書会などの催し、意見交換ができる催し、フリーマーケットなども開催</li> <li>・図書館は公共の財産、知的インフラであり、採算やコスト的な考えは図書館にはそぐわない</li> <li>・古くなった図書館が新しくなるのは嬉しいが、民間委託のようなシステムはやめて下さい</li> <li>・本の内容を活用した実践講座や、作業室でいろいろなイベントを開催</li> <li>・函館のTSUTAYAさんのイメージ、作業している様子はガラス越しに他の方々も見えるオープンな明るい感じ</li> <li>・民営化はしないで、市立図書館として伊達市が責任を持って運営してほしい</li> <li>・文学書・童話などは、著者名50音順にしてほしい</li> <li>・公立図書館は自治体が責任を持って運営すべき</li> <li>・「指定管理制」「民間委託」はしないでほしい</li> <li>・成人向けに学習ができる時間を割り当ててほしい(閉館時間は21時)</li> <li>・英語本の読み聞かせをしてほしい</li> <li>・地域のキッチンカーなどを誘致</li> <li>・生涯学習を通じたワークショップの開催（特に0～3歳未満の学習）</li> </ul>

蔵書について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・せめて子ども達には新しい絵本を提供する予算を増やしてほしい</li> <li>・閉架書庫も、手に取れるようにしてほしい</li> <li>・電子書籍の積極的な取り扱い、伊達に関わる図書（地理歴史その他）の充実</li> <li>・三市合同貸出制度がうまく機能するよう財源の利活用を行ってほしい</li> <li>・選書は要で司書の力量が問われるので専門職（司書と司書館長）の配置は絶対条件です</li> <li>・ジャンル別に整理するのが探しやすいのか、エッセーでも小説でも作者別にするのが探しやすいのか迷います</li> <li>・本の魅力を伝え、交換できる場の設定</li> <li>・英語の本を希望（特にジュニア書、大人の読み物、漫画など）</li> <li>・絵本は、ボードブック（厚紙タイプ）を増やしてほしい</li> <li>・福音館書店の「こどものとも」の【0. 1. 2】【年少版】などの月間絵本を蔵書してほしい</li> <li>・雑誌の種類を見直し、育児雑誌やデザイン系の雑誌を置いてほしい</li> <li>・古くなった蔵書は、廃棄する前に市民に無料または安く有料で配布してほしい</li> <li>・書架の配置や見せ方の工夫～ジャンルごとに分けたり、作者のあいうえお順での配置</li> <li>・日本各地ではやっているようなフェイク本などで飾られた図書館は嫌です</li> <li>・蔵書は、市民のリクエストや教育的見地から選んでほしい</li> <li>・地球温暖化の関連コーナーなど独自に設置されることを希望</li> <li>・日本人の人権教育、政治意識も育っていないので、ぜひ一人の人間として育つ蔵書を多くしてほしい</li> <li>・本をなるべく捨てないように考えてほしい</li> <li>・リクエストされた本はなるべく入れてほしい</li> <li>・伊達市に関わる資料について、近現代のものは常に陳列してほしい</li> <li>・本来の蔵書として価値がある力のある本を確実に蔵書してもらいたい</li> <li>・多言語（英語、中国語、ドイツ語など）の図書日本一にしてほしい</li> <li>・蔵書を調べやすいシステム</li> <li>・テーマ毎に探せるブース</li> <li>・障がいを持った人に適応した蔵書</li> <li>・子ども向けの本の近くに育児書や子どもが食べる料理本等を置いてほしい</li> <li>・大人スペースに子どもを連れて行かなくて良い本の配置をしてほしい</li> <li>・子どもが絵本を読んでいる近くでお母さんもそういった本を読めると助かる</li> <li>・子どもの本は流行が激しく、たくさんのリクエストもくるでしょうが、それは数冊に留め、長生きの評価の高いものの蔵書をお願いしたい</li> <li>・今までも小学校の教科書に掲載されている本がたくさんあったので、同じように蔵書を増やしてもらいたい</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの人が足を運びたいような図書館ができるとよい</li> <li>・パネル写真やネガ、デジタルデータなど、図書館の一面にアーカイブを設けることを切望します</li> <li>・静かに本を選んだり、読んだりできる落ち着いた空間であるべきで、小さい子にとっては知育の場であって欲しい</li> </ul>

- ・借りる本が沢山あるとき、カゴのような物があると良い
- ・街中より今の場所が環境的に良い
- ・ボランティアのような形で送迎のサポートができないものか
- ・図書館の一部に子ども用のパソコンを置くのも考えてはどうか。
- ・職場でも家でも学校でもない場、心の拠りどころにしてほしい
- ・図書館に行くと知的好奇心がくすぐられる（ワークショップなど）
- ・図書館に行くと仲間に出会える（珈琲を飲んで、伊達のおいしい物を楽しめる場の併設）
- ・子育て世代の孤立解消・子どもの学力向上・高齢者の生きがいと体力向上など  
（家にこもりがちな冬場も図書館に足を運び館内を歩き回ることによって運動になるような工夫、体育館や図書館で利用者が互いに立ち寄りやすいような動線の工夫）
- ・魅力的な図書館は、『それがあからその町に住む』要素に十分なりうる
- ・避難時などに、図書館を小さな子がいる親御さんが避難所として使えるようにするといい
- ・中学生・高校生は、参考書などが閲覧できる勉強スペースがあるといい
- ・自動検索機を数台設置してほしい
- ・図書、映像、デジタルデータなど、様々な情報にアクセスし、それらを発信できる場所
- ・子ども達がもっと利用してくれる開放的で集える図書館